

第2版はしがき

I 人権の意義と歴史を考えよう

1	個人の尊厳と基本的人権	2
1	個人の尊厳の意義 (2)	
2	個人の尊厳保障の歴史 (4)	
3	基本的人権の種類と体系 (5)	
2	基本的人権の歴史	10
1	自由権の歴史 (10)	
2	社会権の歴史 (11)	
3	日本の人権の歴史——明治憲法—— (12)	
4	日本の人権の歴史——日本国憲法—— (13)	
3	新しい人権	16
1	新しい人権の意味 (16)	
2	プライバシー権と肖像権 (18)	
3	自己決定権 (21)	
4	環境権 (24)	

II 福祉現場と人権問題のかかわり

4	利用者・職員の人権保障と人権調整	30
1	憲法が一般市民社会で果たす役割 (30)	
2	人権の調整 (32)	

3	厳格な基準による人権調整 (35)	
5	平等権の保障	39
1	平等を考える視点 (39)	
2	日本国憲法の法の下での平等 (40)	
6	財産権の保障	50
1	財産権の歴史 (50)	
2	成年後見制度 (51)	
3	日常生活自立支援事業 (福祉サービス利用援助事業) (54)	
4	高齢者の経済的虐待 (55)	
7	生存権の保障	61
1	生存権の意義と歴史 (61)	
2	福祉と生存権 (62)	
3	生存権の法的性格 (63)	
4	生存権の裁判例 (65)	
5	外国人の人権享有主体性と生存権 (66)	
6	生活保護と人権 (70)	
8	人権救済と裁判所	74
1	裁判所の役割 (74)	
2	裁判と裁判所の種類 (75)	
3	少年事件手続 (77)	
4	司法権の意味と範囲 (79)	
5	司法権の限界 (80)	
6	違憲審査権 (82)	
9	行政に関する人権救済	84
1	行政法の基礎知識 (84)	

- 2 行政救済法の体系 (87)
- 3 国家賠償 (91)
- 4 損失補償 (93)

Ⅲ 福祉現場における人権保障の課題

- 10 社会福祉援助技術と人権** 98
 - 1 ケースワークの基本原理を支える思想 (98)
 - 2 社会福祉援助技術の基本原則と人権 (100)
 - 3 言葉と人権 (104)
 - 4 権利擁護（アドボカシー）と人権 (105)
 - 5 権利擁護と援助技術 (107)
 - 6 認知症高齢者の支援と人権 (108)
 - 7 終末期の支援と人権 (110)
 - 8 ソーシャルワーカーの倫理綱領と人権 (111)
- 11 リスクマネジメントと人権** 115
 - 1 施設をめぐる人権侵害のリスク (115)
 - 2 リスクマネジメントの意義 (116)
 - 3 リスク軽減対策としての苦情解決制度の活用 (119)
 - 4 利用者の人権侵害とリスクマネジメント (122)
 - 5 福祉施設における肖像権侵害 (124)
 - 6 肖像権のリスク軽減対策 (124)
 - 7 名誉権とリスクマネジメント (125)
 - 8 福祉施設における利用者の羞恥心とリスクマネジメント (126)
- 12 社会福祉事例演習と人権尊重の視点** 128
 - 1 福祉現場での利用者の人権対立と調整の視点 (128)
 - 2 福祉現場での利用者のプライバシー権保護の視点 (131)

- 3** 認知症と人権尊重の視点 (132)
- 4** 高齢者虐待防止と人権尊重の視点 (134)
- 5** 個人情報と人権尊重の視点 (135)
- 6** 施設経営と人権尊重の視点 (136)

知識チェックポイントの解答と説明

資料（日本国憲法・ソーシャルワーカーの倫理綱領）